

●介護予防できらきらシニア (介護予防事業)

いきいき百歳体操に取り組んでいます! ~古市~

古市のグリーンタウン町会のグループは、町会内の施設(グリーン会館)で週2回(毎週火・木曜日)集まり、体操を行っています。現在メンバーは女性のみ、少人数ながらも、いつもにぎやかに体を動かしています。

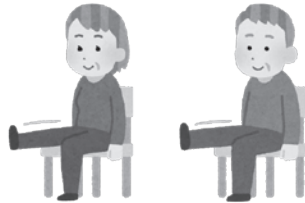
これからみなさん仲良く体操を続けてください。



百歳体操のようす



いきいき百歳体操は、民家や民家のガレージなどでも行うことができます。関心のある方はお問い合わせください。



いきいき百歳体操を始めるには??

→体操できる場所を準備してください。

※イス、DVD (CD) の再生機器が必要です。

※体操で使用する、おもりとDVD (CD) は貸し出しします。(週1~2回、体操を継続する場合のみ)

→初回~4回目までは市の保健師が技術支援を行います。その後は、みなさんで体操を継続していただきます。



●一人ひとりに適切な介護サービスの提供を ~介護予防・日常生活支援総合事業 (総合事業) ~

第1回(4月号)では、羽曳野市の高齢化と今後起こるであろう問題についてお話しました。今回は、要介護認定者数とサービス給付費などの推移について、お伝えします。

<第2回> ~要介護認定者数とサービス給付費の増加~

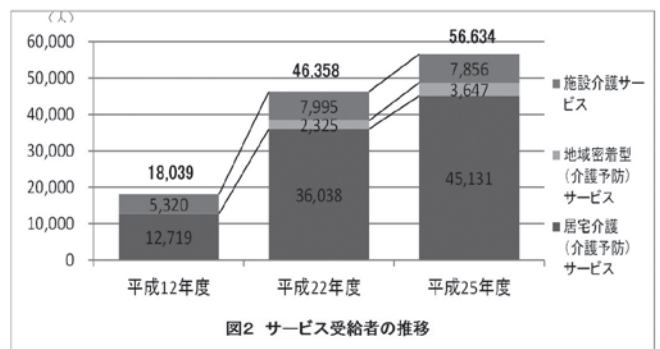
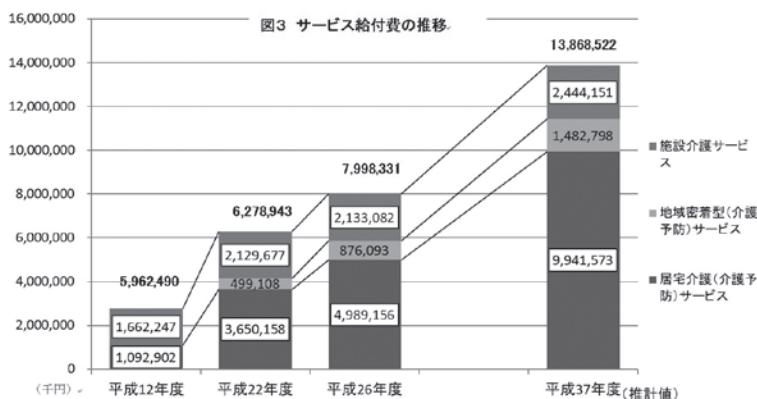
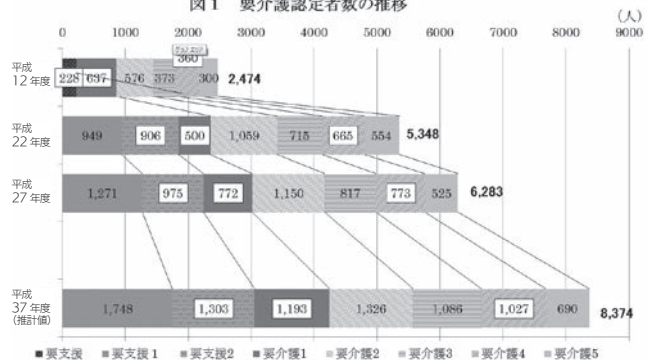
要介護認定者数およびサービス受給者数は年々増加の傾向にあります。介護保険制度が始まった平成12年と比較すると、昨年で約2.5倍、10年後には約3.5倍に増加する見込みです(図1、2)。

介護保険でまかなっているサービス給付費は、平成37年には現在の約2倍へと著しく増加する見込みで、このままでは、介護保険財政は行き詰まり、介護の担い手不足も相まって、安定した介護保険制度の運営が難しくなります(図3)。

こうした問題を克服し、持続可能な介護保険制度を構築するため、創設されたのが「介護予防・日常生活支援総合事業」(総合事業)です。



図1 要介護認定者数の推移



~次回「総合事業の概要について」~